

## 平成20年度補助金等報告書

特例民法法人名	(社)土木学会	
---------	---------	--

(1)年間収入（総収入 - 前期繰越金）	1,590,175	千円(A)		
(2)国からの補助金等の交付実績額				
名称	事業の概要等	補助金・委託費の別	交付官庁	金額
第二阪和国道の橋梁損傷対策検討委託	第二阪和国道のコンクリート橋で発生した損傷についての検討	委託費	国土交通省	4,914千円
平成20年度社会資本のライフサイクルをととした環境評価手法の検査・検証	社会資本全般にわたる国総研研究の精査・検証等	委託費	国土交通省	3,000千円
平成20年度ISO規格制定及び審議状況等調査委託事業	土木分野におけるISO規格の制定および審議状況等の調査と今後の対応方針検討	委託費	農林水産省	4,000千円
				千円
合計				11,914千円(B)
(3)補助金等の年収比率		0.7	% (B/A)	

## 補助金等支出明細書

法人名	(社)土木学会		
1. 補助金等の名称	受託研究費		
2. 課題名	第二阪和国道の橋梁損傷対策検討委託		
3. 事業の目的及び内容			
	(1)目的	第二阪和国道の一部橋梁(上・下部工)に発生した損傷について、ひび割れの原因究明と再発防止策の検討、補修方法の検討を行うもの	
	(2)具体的な内容	(1)ひび割れの原因究明・・・既設構造物から採取したコアによる各種試験の指導と結果の分析、3次元有限要素法解析による応力照査 (2)再発防止策の検討・・・骨材選定の新たな基準の設定・運用方針等の作成 (3)補修方法の検討・・・損傷の評価と補修方法の検討・指示	
4. 交付実績額			4,914千円
5. 補助金等における管理費			
	(1)人件費	700千円	
	(2)一般管理費	70千円	
	(3)その他の管理費		
		内容	金額
			千円
			千円
		合計	千円
		合計	770千円
6. 外部への支出			
	(1)外部に再補助・再委託等されているものに関する支出		
	支出内容	支出先	金額
			千円
			千円
			千円
		合計	千円(B)
	(2)(1)以外の支出		
	支出内容	支出先	金額
	会議費(旅費・謝金等)	委員等	1,436千円
	資料印刷費	印刷業者	194千円
	会場借料	ホテル	58千円
	消耗品費	商店等	35千円
			千円
		合計	1,723千円
7. その他			
	内容	金額	
	技術経費	2,421千円	
		千円	
	合計	2,421千円	
8. 再補助・再委託等の割合			%(B/A)

## 補助金等支出明細書

法人名	(社)土木学会
-----	---------

1. 補助金等の名称	委託費		
2. 課題名	平成20年度社会資本のライフサイクルをととした環境評価手法の精査・検証		
3. 事業の目的及び内容			
(1) 目的	本委託事務は、社会資本のライフサイクルをととした環境評価技術の開発に向け、社会資本全般にわたり国総研研究の精査・検証等を行うものであり、ライフサイクルをととした環境評価手法、インベントリ・データベース作成手法、ライフサイクルをととした環境負荷削減策、戦略的環境アセスメント(SEA)評価手法への反映方策に関する研究等について学識者等による精査・検証を行い、改善方法の提案、課題の抽出等を行う。		
(2) 具体的な内容	前項の目的を達成するために以下4つの項目について精査・検証を行ない報告書にまとめる。社会資本のライフサイクルをととした環境評価手法の精査・検証 社会資本のライフサイクルをととしたインベントリ・データベース作成手法の精査・検証 社会資本のライフサイクルをととした環境負荷削減策の精査・検証 社会資本に関する戦略的環境アセスメント(SEA)評価手法への反映方策の精査・検証		
4. 交付実績額		3,000千円(A)	
5. 補助金等における管理費			
(1) 人件費		1,303千円	
(2) 一般管理費		260千円	
(3) その他の管理費			
内容		金額	
		千円	
		千円	
合計		千円	
合計		1,563千円	
6. 外部への支出			
(1) 外部に再補助・再委託等されているものに関する支出			
支出内容		支出先	金額
合計		0千円(B)	
(2) (1)以外の支出			
支出内容		支出先	金額
諸経費		東洋速記他	1036千円
会場借料		スクワール麹町	37千円
報告書作成費		大應	184千円
事務経費		オフィスデポ他	37千円
消費税			1433千円
合計		1,437千円	
7. その他			
内容		金額	
		千円	
		千円	
合計		千円	
8. 再補助・再委託等の割合		0%(B/A)	

## 補助金等支出明細書

法人名	(社)土木学会		
1. 補助金等の名称	委託費		
2. 課題名	平成20年度ISO規格制定及び審議状況等調査委託事業		
3. 事業の目的及び内容	<p>(1) 目的          公共事業は、様々な技術標準(技術基準、示方書等)に基づいて実施されているが、近年は世界貿易機関(WTO)における「政府調達協定」及び「貿易の技術的障害に関する協定(TBT協定)」により、国際標準化機構(ISO)において制定されるISO規格の遵守が求められている。ISO規格の制定動向に着目すると、土木構造物で使用する資・機材に関わる製品規格や試験方法規格にとどまらず、構造物の設計・施工に関わる規格の制定が本格化している。また、自国の技術標準(技術基準、示方書等)をISO規格等に反映させることが、各国の国際戦略であるとの認識が強まっている。このような状況の中で、我が国においても長期的な戦略を持って、ISOに規格を提言するなど、積極的な関与が必要となってきている。本業務は、土木分野におけるISO規格の制定及び審議状況等を調査するとともに、ISO等による国際基準の制定に対して今後の対応方針を検討するものである。</p> <p>(2) 具体的な内容          (1) 本年度におけるISO規格制定状況の調査          ・ISO規格の分野ごとに設置されている制定担当の専門委員会(TC: Technical Committee)における資料を収集する。          ・関連国内審議団体等からの資料収集を行う。          ・土木構造物で使用する資・機材に関わる製品規格や試験方法規格、構造物の設計・施工に関わる規格の制定状況を調査する。          (2) 農業土木分野に関するISO規格の審議状況の整理          (1)の調査結果をふまえ、農業土木分野の技術基準類に対して影響が大きいと考えられる分野に関するISO規格の審議状況を整理する。          (3) ISO規格における国内への影響調査          以下に示す調査対象分野の過去5ヶ年における影響とその対応について取りまとめる。具体的には、性能設計の導入状況や照査方法に関する事項等について取りまとめる。          調査対象分野          ・各学会(土木学会、地盤工学会、農業農村工学会)          ・港湾、河川、鉄道、道路の各基準類          (4) 調査結果の整理・検討          上記(1)、(2)及び(3)の調査結果を整理して、農業農村整備事業におけるISO対策の整備水準及び対応方針等について検討する。</p>		
4. 交付実績額			4,000千円(A)
5. 補助金等における管理費			
(1) 人件費			1,368千円
(2) 一般管理費			千円
(3) その他の管理費			
	内容	金額	
			千円
			千円
	合計		千円
	合計		1,368千円
6. 外部への支出			
(1) 外部に再補助・再委託等されているものに関する支出			
	支出内容	支出先	金額
	合計		千円(B)
(2) (1)以外の支出			
	支出内容	支出先	金額
	諸経費		1,368千円
	報告書作成費		42千円
	事務用品費		5千円
	消費税		123千円
	合計		1,538千円
7. その他			
	内容	金額	
	技術経費		1,094千円
			千円
	合計		1,094千円
8. 再補助・再委託等の割合			%(B/A)